

アニエス・ベー映画上映会イベントレポートつづき

今回、ご来場されたお客様の半数は顧客の方で、それ以外の方はたまたま来店された方にお声をかけさせていただき、興味を持っていただいたとのことでした。

静岡文化芸術大学の芸術文化学科で批評や制作について学んだ奥村さんは、在学中イタリアのボローニャへ留学。そこでの体験が映画を好きになるきっかけとなりました。そこでは毎年映画祭を開催したり、映画の保存修復に力を入れていたり、そういうことに対し街全体が理解を持っていて、そういうのは「いいな」という感覚が自然と芽生えました。

この街の歴史自体を自分たちが作っている。奥村さんが日本では感じることでできなかった感覚でした。

「わたしもこの静岡で頑張らなければ」

初めて試みは、小さな上映会だったかも知れませんが、しかしそこには「この街」で生きる若者の未来を諦めないまなざしがあります。人が街をつくり、街が人をつくる。文化も同じです。

この街には文化や人を育てる土壌があることを忘れてはなりません。

agnès b.のようにポリシーを持ってブランドを確立する。そうことを粘り強く続けていく新しい人たちをどれくらい応援できるか。当事者として関われるか。

そこに「この街」の未来がかかっているように思えてなりません。

カルチャーを生む「ひと」

奥村ひかる

1999年生まれ。静岡市出身。静岡文化芸術大学文化政策学科卒業。在学中、イタリア・ボローニャへ留学し、語学、映画を学ぶ。卒業後はアニエス・ベーに就職。販売員として働きながら、静岡伊勢丹店のイベントを企画。



amachibar.com 静岡おまちバル PRESENTS

終了まであとわずか。チケット好評発売中!!

2023.8/1(火) ~ 8/31(木)

SHIZUOKA ビールストリート BEER STREET

チケット購入して、参加店に行き、スペシャルメニューを楽しもう!!

詳細はこちらから

※実際のお店を巡るイベントです。テントイベントではありません

情熱は、
やがて文化になる。

Where Passion Meets Culture

DESIGN OFFICE SOZOSYA





ICTで未来を創る

INDUSTRY SOLUTION

自治体 企業 医療

SIC 株式会社静岡情報処理センター

はじめまして。

nanacica(ナナチカ)は「このまちのアートとエンターテイメントを見つける」をテーマに創刊いたしました。nanacicaのnana(ナナ)は七間町の七(ナナ)。静岡市のまちなかをもっともっと盛り上げていきたいのがわたしたちのスタンスです。まだまだ生まれたてのフリーペーパーですが、わたしたちが暮らすこのまちには文化や人を育む土壌が間違いなくあることを少しづつでもみなさまにご紹介したいのです。このまちの“いたるところにある”カルチャーを見つめたい。nanacica、どうぞよろしくお願いいたします。

nanacica



乃木坂46

真夏の全国ツアーCAFE

[会場]
 &CHILL(ARTIE 1F)
 静岡県静岡市葵区七間町4
 (050-3198-9571)

アートでつながる、人とつながる。
ARTIE

[開催期間]
 2023年7月14日(金)~9月3日(日)

[営業時間]
 10:00~20:00

予約優先 ※事前予約をおすすめします。

ご予約やコラボメニューなどの詳細はこちらから
https://spacetimes.co.jp/nogizaka46_tour/

町まで足を運んでみてはいかがでしょうか。①

9月3日までARTIE1Fのカフェ《&CHILL》で開催されていますので、この機会にぜひ七間町まで足を運んでみてはいかがでしょうか。①

筆者も召し上がりさせてもらいましたが、メンバー考案のメニューがどれも思わず写真にとっ
 てしまいたくなるかわいさ。大型プロジェクターではメン
 バーのコメントも流れるのですが、こちらでもここでし
 か見られないキャラ全開のものばかりでニコニコしてし
 まいます。OBの方々の写真も含めたライブの写真展
 示も凛々しくて美しいです。

好評開催中!

七間町にあるエンターテイメント複合施設「ARTIE」1Fのカフェ《&CHILL》では7月中旬より静岡県初開催となる乃木坂46とのコラボカフェ『乃木坂46 真夏の全国ツアーCAFE』を実施しています。

CAFEでは、2013年から続く乃木坂46の夏の風物詩『真夏の全国ツアー』を映像と音楽、写真で振り返りながら乃木坂46のメンバーが考案したコラボメニューを楽しめます。もちろんカフェオリジナルグッズもご用意しています。店内の壁面に映し出された大型プロジェクターの映像はファンならずとも必見です。

筆者も召し上がりさせてもらいましたが、メンバー考案のメニューがどれも思わず写真にとっ
 てしまいたくなるかわいさ。大型プロジェクターではメン
 バーのコメントも流れるのですが、こちらでもここでし
 か見られないキャラ全開のものばかりでニコニコしてし
 まいます。OBの方々の写真も含めたライブの写真展
 示も凛々しくて美しいです。



そうだん力が、せいしん力。



せいしん
 静岡信用金庫



地域とともに夢と豊かさを広げます。



ハビ



SHIZUOKA FINANCIAL GROUP



ラキ ©小泉吉宏

インターネットからお申し込みいただける商品も増やしています。
<https://www.shizuokabank.co.jp/>



静岡銀行

2320028

Pick Up Movie



(C)2023 Studio Ghibli

上映館(静岡市): 静岡東宝会館、シネシティ ザート、MOVIX清水

君たちはどう生きるか
スタジオジブリ宮崎駿監督の10年ぶりの新作。徹底した情報規制によって公開まで映画の内容が明らかにされなかったのも話題となりました。タイトルは1937年に吉野源三郎が発表した児童文学と同名です。観た方たちの感想は、好意的なものが多い中に、難しいというものも。そのような多様な意見があることが、この映画の奥深さなのでしょう。
果たして、このポスターに描かれているのは、鳥なのか人間なのか。ぜひ映画館で確かめてください。

話題の映画

小劇場入門



あそviva!劇場
静岡市葵区人宿町1丁目4-6

小劇場文化を知っていますか。
真つ暗な小さな会場で、息を溜めて目の前の俳優たちの演技を見つめる。小劇場の醍醐味はなんと、言ってもこの臨場感。東京では下北沢が有名ですが、静岡にも小劇場はあるのです。それも七間町人宿町界隈がその中心。週末になれば、さまざまな劇団が古典やコメディなど多彩な演劇を上演しています。小さな劇場空間なので、舞台と客席の一体感が作品の出来に影響を与えます。まさにライブなのです。こうして観客も小劇場文化を担う一員となります。まだ未体験という方はその扉を開いてみませんか。さっと新しい世界がそこにはあるでしょう。

紙面・広告掲載に関するお問い合わせ
ナナチカ編集部 | 電話:054-204-1988(担当:かつまた)
(静岡オリコミ) | メール:t-katsumata@shizuori.com

EVENT CALENDER

イベント情報

七間町界隈のおすすめイベントを紹介します。

展覧会

■ CCC公募展2023
会場: 静岡市文化・クリエイティブ産業振興センター(CCC)

日時 9月10日(日) ~ 10月8日(日)
10:00 ~ 21:00
※月曜休館・入場無料

CCCは、有望な次世代クリエイターを紹介する展覧会を定期的に開催しています。今回はイラストレーターとデザイナーが作品を発表。その創造性をお楽しみください。
・CCC1Fギャラリー / OTHER DESIGN 『みなれたもの、みなれないすがた』
・CCC2Fギャラリー / コイズミチアキ 『ILLUST&DESIGN初個展』

クリエイティブを、育む、活かす、魅せる。
the center for creative communications



ライブ

■ まちなか演奏会
シネマ・ウィンド・コンサート2023 PART.3
会場: ARTIEアートガーデン

日時 9月23日(土・祝)
11:00 ~ 16:00

中学校・高校の吹奏楽部を中心とした吹奏楽コンサート。8校出場予定。



マルシェ

■ 七間町青空市
会場: 七間町歩行者天国

日時 9月16日(土)
11:00 ~ 16:00

毎月第3土曜日に開催。野菜やお惣菜、お茶など新鮮で美味しい食べ物のお店が充実しています。



コンサート

■ 小林海都&三雲はるな
デュオリサイタル<静岡公演>

日時 9月3日(土)13:30 ~ (開場13:00)

料金: 一般 3,000円 / U-25 2,500円
静岡県出身でドイツ・マンハイム国立歌劇場管弦楽団員として活躍するヴァイオリニスト三雲はるなと、世界最難関のコンクールのひとつであるリーズ国際ピアノコンクールで2021年に日本人歴代最高位の入賞を成し遂げたピアニスト小林海都の共演。



演劇

■ サンリミュ企画ミュージカル
『窓のある部屋に暮せば』

会場: 人宿町やどりぎ座
日時 9月16日(土)16:00 / 19:00
17日(日)13:00 / 16:00

オリジナル舞台作品を精力的に創作しているサンリミットの次回作はミュージカル。可愛くて、切なくて、何だか少しだけ怖いけど...最後はちょっぴり心が温くなるような物語をお楽しみください。
入場料: 一般 2,500円
25歳以下 2,000円 / 高校生以下 1,500円



Twitter



チケット申込み



はじめまして、@S+です。

静岡の暮らしに楽しさや幸せを



静岡新聞

プラスする情報をお届けする、

だれもが無料で利用できるアプリです。

地元のアプリ。皆さんぜひダウンロードを。

静岡の暮らしにプラスを。



静岡新聞SBSでは静岡のニュースや生活情報が詰まった「@S+」アプリをリリースしました。



アプリのインストールはこちらから
カメラアプリを開き、左の2次元バーコードをカメラで読み取り、画面の指示に従って手続きを行ってください。

【お問い合わせ先】

静岡新聞 SBS <https://shizushinsbs.co.jp/>

静岡新聞SBSデジタルコールセンター TEL.0570-050-217 (※月~金曜日 午前9時~午後5時)

アプリの紹介やよくあるご質問はこちら

